記念スタンプ

記念スタンプ

館内案内

展示室

絹の道と生糸商人の関係や、製糸・養蚕に関する資料を展示しています。



休憩室

散策後の休憩等にご利用いただけます。お弁当も食べることができます。ゴミは各自でお持ち帰りください。



所在地	東京都八王子市鑓水 989-2　(042-676-4064)
連絡先	TEL 042-624-5371（八王子歴史・郷土ミュージアム） 団体でお越しになる場合は事前にご予約下さい
開館時間	午前 9：00 ～午後 5：00（3 月～ 10 月） 午前 9：00 ～午後 4：30（11 月～ 2 月）
休館日	月曜日　※月曜日が祝日の場合は翌日 年末年始（12/29 ～ 1/3）
駐車場	普通車のみ 7 台（大型バス・マイクロバス不可） 利用料：無料
入館料	無料
アクセス	公共機関をご利用の場合 ◆JR 橋本駅から 多摩美大経由「南大沢駅」行 ◆京王線南大沢駅から 多摩美大経由「橋本駅」行 ともにバス停「絹の道入り口」下車徒歩約 10 分 お車でお越しの場合 ◆横浜方面から 16 号交差点「御殿峠」を右折、道なりに約 5 分 ◆埼玉方面から 16 号交差点「御殿峠」を左折、道なりに約 5 分

絹の道資料館ホームページ

日本遺産 JAPAN HERITAGE

絹の道資料館

八王子市教育委員会

文化庁選定［歴史の道百選］

市史跡　絹の道

日本遺産構成文化財

絹の道は、横浜が開港し、鉄道が発達する明治の中ごろまで輸出用の生糸が多数運ばれたルートの一つです。現在、御殿橋のたもとから、「絹の道碑」の前までの約 1.5 kmが「絹の道」として市の史跡に指定されています。このうち、特に昔の面影をよく残す未舗装部分約 1.0 kmは文化庁選定「歴史の道百選」にも選ばれました。また、令和 2 年（2020 年）認定された日本遺産「霊気満山 高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」の構成文化財です。



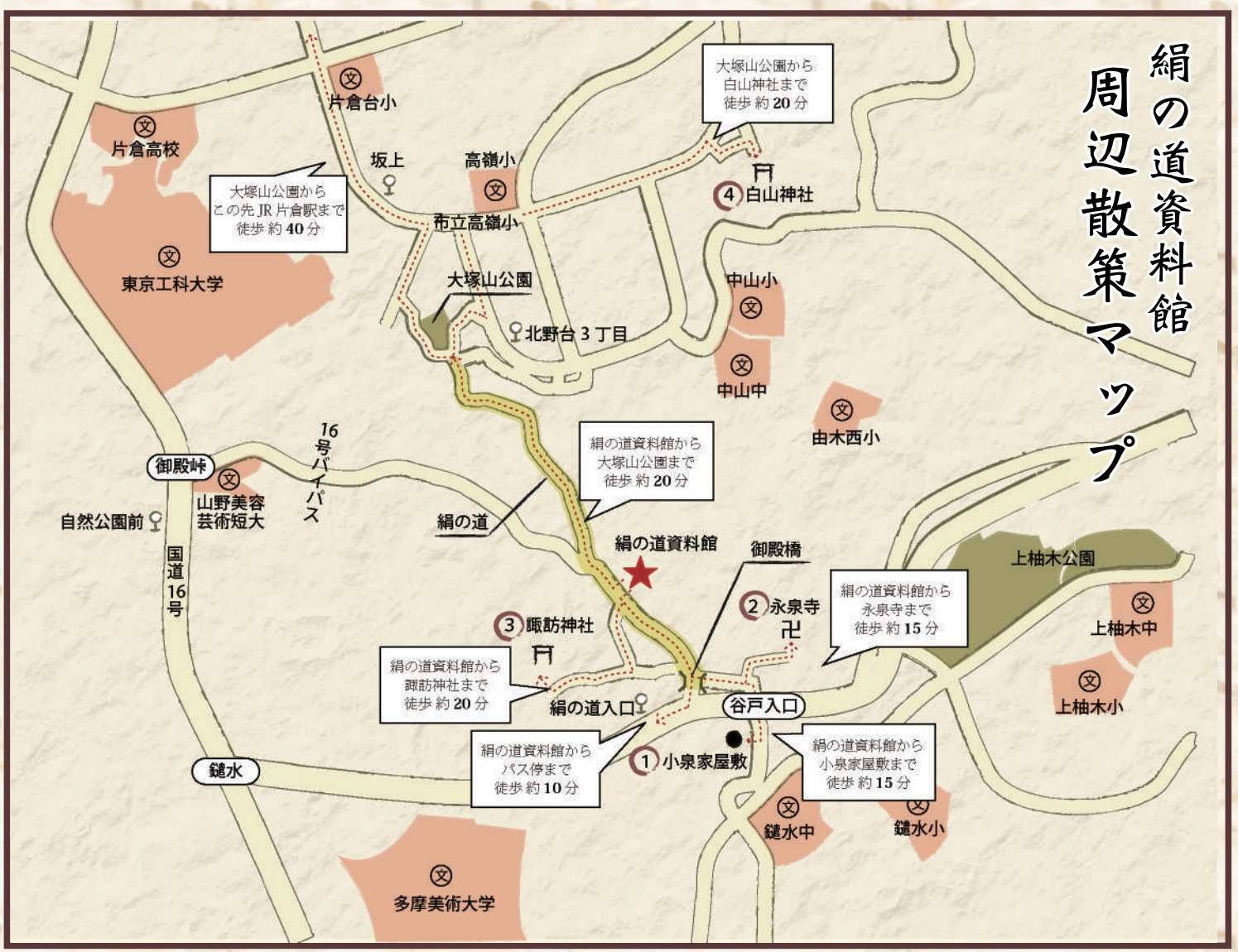
絹の道資料館

日本遺産構成文化財

昭和 60 年（1985 年）に、歴史的な雰囲気などが損なわれないよう、絹の道の保全と環境整備を目的とした基本構想が策定されました。

道了堂があった大塚山を公園として整備し、市指定史跡絹の道の中心的な施設として、かつての鑓水の生糸商、八木下要右衛門家屋敷跡に休憩所を兼ね備えた資料館を建設することになりました。

この計画にしたがって、昭和 62 年から、発掘調査による遺構の確認や、石垣の復元などを経て、生糸商人屋敷の景観をイメージした木造の門や、入母屋屋根をもつ絹の道資料館が平成 2 年（1990 年）3 月に開館しました。



1 小泉家屋敷

日本遺産構成文化財

今は珍しい茅葺の農家で、東京都の指定文化財です。個人がお住まいになっているお宅ですので、敷地内への立ち入りはご遠慮ください。

2 永泉寺

江戸時代、幕府から寺領 10 石を受けた曹洞宗のお寺で、本堂は八木下要右衛門邸を移築したものです。また生糸商人の墓や芭蕉堂があります。

3 諏訪神社

日本遺産構成文化財

大きなイチョウと、鑓水商人の遺産が見どころで、鑓水村の鎮守といわれています。生糸商人寄進の石灯篭が建ち、社殿 4 棟は市指定有形文化財です。

4 白山神社

東京都指定有形文化財の平安時代末の経筒が出土したところです。これにより、当時八王子に船木田荘という荘園があったことがわかりました。